

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	危機管理室	事業No.	39
事務事業名		交通安全事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分 継続
			開始	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める	
	分野別計画				
	法令・例規等			安全都市宣言 飯田市交通安全条例	
事業目的	対象	歩行者および自動車運転者等すべての道路利用者			
	意図	交通安全講話および交通指導所等の交通安全啓発活動により、市民の交通安全意識の高揚を図り、地域内交通事故数の低減を目的とする。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	・交通安全への意識高揚に資する活動（交通安全講話、高齢者家庭訪問、文化祭等各種イベントでの広報啓発および人波作戦・交通指導所）を年間を通して展開しました。 ・各地区の自主的な交通安全講習会を促す、交通安全講習会補助金を交付しました。 ・次世代の交通安全リーダーおよび啓発活動メンバーとしての飯田交通少年団の活動について、年間計画に基づき事業を実施しました。		交通安全啓発品購入費		499							
			交通安全講習会補助金		120							
			その他の経費		68							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	交通安全教室実施		回	110	90	110	110	60	60			
	高齢者家庭訪問		戸	100	30	100	70	30	30			
	交通安全パトロール・広報活動		回	80	80	80	80	60	60			
	人波作戦・指導所実施		回	75	70	75	75	60	60			
	交通少年団の活動		回	7	7	7	7	6	6			
	シートベルト着用の啓発活動		回	6	6	6	6	4	4			
1年度決算(千円)	予算額		1,015	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		687									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		687										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	10	2	1,015	687	交通安全事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	交通事故の発生件数は減少してきていますが、高齢者関与事故の減少率は全発生数減少率よりも低く、高齢者事故防止対策を進める必要があります。
上記の課題解決のための有効策	高齢者家庭訪問やふれあいサロン等各種会合での安全講話等あらゆる機会に夜光反射材の活用、加齢による身体能力の低下について、広報啓発を実施します。
次年度に向けての取り組み	交通安全啓発活動を強化し、交通事故抑止に努めます。特に高齢者の事故防止のための講習会を実施します。